



可児工業高校 保健室 2023.11 月

本校においてもインフルエンザが猛威を振るい、楽しみにしていた可児工祭が12月に延期となってしまいました。今は落ち着いていますが、寒さが増すと換気状況が悪くなり、再流行の心配も…寒くても換気を十分に行うこと、感染症流行の兆しがみられるときにはマスクの着用をすること、人との距離を保つこと、を意識して生活し、元気に可児工祭、冬休みを迎えましょう。



寒さに備えよう

そろそろ冬の準備も始めましょう。暖かい空気を閉じ込め、冷たい空気をシャットアウトするために重要なのが、3つの『くび』。首回りにはマフラーを巻いたりネックウォーマーをし、手袋や厚手のソックスなど、手首や足首を保温するアイテムを準備しておくとも寒い日も比較的快適に過ごせますよ。



“咳エチケット” できていますか??

2学期に新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの流行拡大があり、保健室にも多く来室がありましたが、体調が悪いにもかかわらずマスク着用のない人が何人もいました。マスク着用が本人の意思に委ねられている今だからこそ、集団生活の場でどう行動すべきか、しっかりと考えることが必要です。

- 喉が痛い、イガイガする、咳が出る、等の上気道の症状があるときには、人が多く集まっている場所や人との距離が保てない場所ではマスクを着用しましょう。
 - マスクがない時にくしゃみや咳が出そうになったら…
 - ・ハンカチやティッシュで鼻と口を覆う
 - ・とっさの時は、袖や上着の内側で鼻と口を覆う
- ☆どんな時でも咳やくしゃみをするときは他の人から顔を背けてすること!!



12月15日(金) 放課後 (13:30~)
献 血 車 が来校します



献血推進キャラクター
「けんけつちゃん」

本校では、令和2年度より献血の場としての会場提供を行っています。

医療の現場では、病気やけがの治療のために健康な人の協力を必要としている人がいます。献血は、病気の治療や手術などで輸血を必要としている方のために、健康な人が自分の血液を無償で提供するボランティアです。血液は人工的に造ることができず、長い間保存ができないため、いつでも新鮮な血液を届けられるように、毎日新しい血液を確保しなくてはなりません。しかし、コロナ禍の影響もあり、献血協力者数の落ち込みが続いているそうです。

学校での献血は、高校を卒業し社会人となる皆さんに献血の意義と現状を知ってもらうこと、そして、社会貢献の一つとして“献血をしてみよう”と思った人のために、場の提供をして行動に移してもらいやすくすることを目的としています。献血の経験のない人はぜひこの機会に検討してみてください。そして“献血をしてみよう!”と思った人は、保護者の方と相談しておいてください。後日(11月下旬)献血についての案内と同意書を全員へ配付しますので、希望する人は同意書を提出してください。

*** 献血ができるのは16歳以上です。1年生は12月15日までに誕生日が来る人が対象となります。**

献 血



日 時 : 12月15日(金) 13:30~

対象者 : 16歳以上の希望者 (後日案内を配付します)

場 所 : <受付> 会議室 (実習棟1階)

<献血車> 実習棟北駐車場辺り

*** 生徒は、原則 200ml 献血を実施します。
(400ml献血は、献血経験のある生徒のみとします)**

* 献血に興味のある人、聞きたいことのある人は気軽に保健室へ相談に来てくださいね。